

令和5年10月31日



さかもと



さわやかに かがやいて もくひょうもって ともにあゆもう

<http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/sakamoto/>

横浜市立坂本小学校 校長 荒井 正史

ふくこうちょう やまぐち しげよ
副校長 山口 茂代

あき 秋らしいさわやかな風が吹き、^{かぜ ふ からだ うご きも よ きせつ} 体を動かすのが気持ちの良い季節になりました。子どもたちは、^{さか}坂スポ
^{うんどうかい}（運動会）に向けて演技や徒競走などの練習に励んでいます。新しい動きを覚えようとする子どもたち
^{しんけん まなざ み}の真剣な眼差しを見ると、^{さか たの}坂スポがますます楽しみになってきます。

坂スポの練習の合間に、学校を回っていると子どもたちのワクワクした声が聞こえてきました。子どもたちは、一人の子どもの手に乗っている虫を見て、話をしていました。初めて見た虫に興味津々なのが伝わってきます。虫が大好きで触りたいと思っている子、自分の知っていることを話している子、いろいろな反応です。私は、手に虫を乗せてもらい、久しぶりに虫の動きを手で感じ、昨年度クラスで飼っていたアゲハの幼虫に似ていて懐かしい気持ちになりました。私は虫のことに詳しくはないのですが、手に乗せてもらった虫は、いつか見たことのあるスズメガの幼虫のようで、尾に角があり、メカニクな格好良さを感じます。同じ虫を見ているのに、一人ひとりの反応は違います。同じことに出会っても、子どもたちの思いは、それぞれ違って、こういう所でも子どもの個性は見えてきます。一匹の虫に対して思う気持ちはひとそれぞれです。それぞれの子どもたちの気持ちを大切にしたいと思えます。

職員室からは、11月11日の坂スポに向けて一生懸命練習する子どもたちの真剣な表情が見えます。その中には、走ったり、演技したりすることを心待ちにしている子どもがいます。その一方で、もしかしたら、走ることや演技をすることに不安を抱えている子どももいるかもしれません。いろいろな子どもがいて、それぞれいろいろな思いを抱えているはず。子どもが、どのような思いをもっている、子どもたちの成長を信じて、その子の思いを大切にしながら、一人ひとりを応援していきたいと、練習する子どもの姿を見て思います。子どもたちの柔軟な感性で何かに挑戦したときに、難しいと感じていたことが平気になり楽しいと感じることもあるはず。教職員みんなで、一人ひとりの子どもの思いを受け止め、成長を信じてアプローチしていこうと思います。周りの大人のあたたかい眼差しが、きっと子どもたちの成長を支えることでしょう。子どもの周りには大人として、保護者の皆様、地域の皆様と子どもたちの成長を共に見守り、一緒に応援したいと考えています。当日は、子どもたちへのあたたかい応援をよろしく願っています。